



レーザー治療は こんなふうに行います

レーザー治療をするなら、比較的アレルギーの調子のよい夏に、とおすすめています。粘膜をレーザーで焼くなんてやっぱり少しこわい…という不安をお持ちの患者様のために、レーザー治療の流れをご紹介します。

手術前

1、検査をします

体質的に血が止まりにくいことはないか、器具の消毒方法を定めるために、また、肝炎などの感染症を調べるため、手術の1ヶ月前～7日前までに血液検査を事前に行います。



2、薬を飲みます

今症状がなくても、手術の5～7日前から抗ヒスタミン剤、止血剤などのお薬を飲んでおくことをすすめます。



手術当日

1、血圧と熱を測ります



2、麻酔の綿、またはガーゼを入れます

鼻にお薬をスプレーしてから、麻酔薬を浸したガーゼを鼻の中に入れます。



3、レーザー照射を行います

麻酔薬が効いたら、防御メガネをかけ、CO2レーザーで照射を行います。時間は10分程度です。お鼻の様子はモニターに映し出されます。



ガーゼを奥のほうまで入れるので、思ったより苦しいとおっしゃる方がいますが、しっかり麻酔をかけると治療が楽ですので、麻酔が効くまで15分ほど我慢してくださいね。

裏面へ

4、様子をみます

術後は10～15分ほど静かに過ごして様子をみます。術後1日ぐらいは赤い色のついた鼻水が出ることがあります。鼻血ではこのものは詰めず、ティッシュでふくだけにしてください。マスクでカバーできるくらいの鼻水です。



5、診察、吸入をします

きちんと照射ができているか、問題のある腫れや出血はないか、内診で確認したら、吸入を行います。

これで手術は終了です。麻酔がきくまで待つ時間も合わせてトータルで1時間ほどです。手術日のお風呂はかまいません。

手術後の診察

1週間後に診察にいらしてください。
症状がなければ薬を終了し、治療は完了です。

- 効果を長持ちさせるためには、1か月ごとに3～4回手術を受けることをおすすめします。
- 今年受験！など、とにかく今年をしのぎたい！という場合も2回ぐらい治療することをおすすめします。



東小金井
もろほしクリニック

小金井市緑町1-6-53
うさぎビル1階
☎042(385)3341

三鷹 もろほし
耳鼻咽喉科

武蔵野市中町1-12-10
武蔵野タワーズSG5F
☎0422(37)3341

吉祥寺 もろほし
耳鼻咽喉科

武蔵野市吉祥寺本町1-7-4
丸二清水ビル3F
☎0422(20)4133